

討魔戦姫

セシリア





セシリー…
最近調子が悪そうだが…
心配だ…



起きたら食べるから
とっておいて…



…あの子

発情している
みたい…

は…
発情!?



これでも私は
元聖騎士なのよ
相手の体調を探る
魔法くらい使えるわ!



…そう

スッ

〇〇

「フハハハッ…！」

お前のような子供の心配より
自分の性欲を優先する
母親失格の豚には
罰を与えんと…
部屋へ来いしつけてやる！」

「はいッ♥
ありがとうございます
ご主人様ッ♥」

「で…ですの…」

あの子は心配いりません♥

ご主人様♥

きつと今からおマンコいじりに♥
夢中なハズ…
だから…エマにも♥
いつものように激しい調教を下さいッ♥

「全く…いい年をして
みっともなく
発情しおって…!
セシリーはお前のような
淫乱メス豚ではないわ!!」

「ああん申し訳ございません♥
エマはどうしようもない
色狂いのメス豚です♥
この卑しい豚にしつけを
お願いいたします♥



イグイグ
グー!

おんおん
おんおん

じゅ
ぽ
ぽ

じゅ
ぽ
ぽ

三三

べろ
お
お

好きッ♡
しゅきッ♡
愛ひてまふ♡
ご主人しやまッ♡

エマは愛しい
ご主人しやまの
奴隷妻になれて
幸せですう♡



「ほれッ
尻を出せ豚！
射精の後は小便だ！
ご褒美をくれてやる！」

「はあいッ♥ご主人様
小便浣腸ッ♥
エマ、小便浣腸大好き物ですッ♥」



んほあ
小便浣腸
でんりゅ
グググ
ビーン

サヨオオ

オオ



「お前の汚い尻で糞まみれになってしまったではないか！ さっさと舐めて綺麗にせんか！」

「は…はい…」
あ…あの綺麗にチンポ掃除出来たらエマにうんちの許可を… お…お腹ぐりゆぐりゆしてるので…」

「ごちやごちや言つとらんでさっさとせんか！ このグズが!!」

おざ

じゅぽ

**オオオオオオ
ンネンネンネン
ンモモモモ**

**グ
リ
コ
リ
コ**





脱乳器のパンパ
マスグ
カサ

お疲れ様
お疲れ様

お疲れ様
お疲れ様

お疲れ様

「う……うんち……
おいひい……れす……
ちよ……調教……
お疲れ様でした……」

ご主人様……♡」

お疲れ様

